居場所もわかるコミュニケーションポータルで フリーアドレス化を実現

株式会社ファミリーマート

業種	小売業(コンビニエンスストア事業)
従業員数	6,045名
ご担当者	システム構築部 システムソリューショングループ 高森卓氏 システム構築部 システムソリューショングループ 原口八世伊氏 システム構築部 システムソリューショングループ 堀口典秀氏

課題・背景	効果
本社オフィスのフリーアドレス化	社員の居場所が一目瞭然
他部署との交流が少なかった	部署間をまたいだ コミュニケーションが活性化
名刺ツール導入の要望があった	社外の連絡先が、 全社に共有可能に

全社員約6,000名へのiPhone貸与、クラウド型コラボレーションツール「G Suite」の導入など、新たなICTツールを活用しながら働き方改革を進めてきたファミリーマート。2019年2月には、より柔軟性の高い働き方を実現するため、約1,300名が勤務する本社オフィスのフリーアドレス化も実施した。

フリーアドレスでも連絡先と居場所がすぐわかる

部署ごとの固定席で働いていた従来の環境からフリーアドレス制に移行するに当たって、誰がどこにいるのかがわかるようにする必要があった。PHONE APPLI PLACE（旧：居場所わかるくん）によって、「会ったことのない人でもマップで居場所を即座に確認できる。」とその効果を実感している。PHONE APPLI PEOPLE（旧：連絡とれるくん）は電話でのコミュニケーションだけでなく、リアルに人をつなげるためのツールとしても活躍している。

また、社員の顔写真を登録できることが部署間をまたいだコミュニケーションの活性化に役立っていると指摘する。「本社オフィスでは約1,300名の社員が働いており、一度も会ったことがない他部署の人とコミュニケーションをする機会も多い。顔写真があれば、初めて会う人でもイメージが湧く。フリーアドレスになっても、顔がわかり居場所もわかるため、打ち合わせをスムーズに行えるようになった」という。

“必要十分”な名刺管理機能も採用の決め手に

PHONE APPLI PEOPLE（旧：連絡とれるくん）採用には、もう1つ大きな決め手があった。それがスマートフォンで名刺を撮影し、そのデータを社員間で共有できる「名刺管理」機能だ。以前から、「地主や不動産会社などにアプローチする店舗開発部門から名刺管理ツールの導入を求める声が挙がっていた」。そこで、実際に店舗開発部門にも利用してもらい、要望を十分に満たしているという評価を得たので採用した。

部署間をまたぐコミュニケーションが活性化

導入効果の一つとして、他の部署とのコミュニケーションが取りやすくなったことが挙げられる。そもそも、オフィスをフリーアドレス化することで部署間をまたぐ交流はしやすくなる。そこに、話したい相手の居場所が簡単にわかるツールが加わったことで、社内のコミュニケーションが活性化したのだ。

名刺管理機能も仕事の効率化に貢献している。従来は個人で連絡先を管理していたが、現在は、誰かが部署の共有電話帳に登録すれば、その連絡先データを部署内の誰でも使えるようになった。わざわざ、「○○さんの連絡先知っている？」と聞かなくても良くなった。

以前のWeb電話帳では社内の電話番号しか検索できなかったが、名刺管理機能が加わったことで、社内・社外をまとめて検索できる。また、名刺そのものの管理が不要になったことでオフィスのペーパーレス化にも貢献している。

Web 電話帳クラウドサービス

PHONE APPLI PEOPLE （旧：連絡とれるくん）

人の価値を高め、生産性を向上させる“人”中心のクラウドサービスです。
キーワードやスキルで社内の専門家を、名刺データからお客様を簡単に探しだし、最適なコミュニケーション（チャット、メール、電話、Web会議）がとれ、コラボレーションを活性化させます。大手企業を中心に150万ライセンス活用されています。

※出典：MM総研「Web 統合電話帳アプリケーションの市場規模調査」（2020年7月）

フォンアプリ | https://phoneappli.net/product/service/papeople/